

新春特別企画



いのしし年あなたは...!!

～年男・年女に聞きました～

こすど地区公民館報

発行
新潟市小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市小須戸117番地
TEL 0250-38-2234
FAX 0250-38-5210
編集・公民館報編集委員会

新年、明けましておめでとございます。さて今回は新春特別企画と称して小須戸地区公民館利用者で猪年生まれの十二歳から八十四歳までの各世代から、三つの共通した質問について答えてもらいました。みなさんも、輝かしい新年を迎え、一緒に考えましょう。質問の内容については次のとおりです。

- Q1 あなたは、新年をどんな年にしたいですか？あなたの夢を教えてください。
- Q2 これからの小須戸地区が、どんな街になったらいいと思いますか？
- Q3 あなたの宝物は、なんですか？

将来の夢はコックさん



【平成7年生まれ】
和平 惇宏さん
(舟戸)

おはなしのせかいへ参加

- A1 ぼくのしょうらいのゆめは、レストランのコックさんになりたいです。
- A2 ごうかな、自然豊かな小須戸地区がいいと思います。
- A3 ぼくのいちばんの宝物は、家族と友だちです。

夢中になれるものを見つけた



【昭和58年生まれ】
森田 いずみさん
(小須戸)

図書室の利用

- A1 自分が本当に夢中になれるものを見つけ、それを通して友達を増やしたいです。
- A2 街灯をもっと増やすと夜散歩しやすくて助かります。
- A3 携帯電話、大切なメールがいつぱい入っているの。

大切な宝物は子供達



【昭和46年生まれ】
岡田 貴子さん
(横川浜)

乳幼児教室の託児協力

- A1 載る事であから様に歳がバレルのは本意ですが、今年はおクティプに何にでも挑戦したいです。夢はMサイズ/テヘ
- A2 耳鼻科と眼科と皮膚科と動物病院があるとすごく便利になると思います。医療充実に 少年よ、大志を抱け！
- A3 もちろん子供達が大切な宝物

老後も安心して暮らせる街に



【昭和34年生まれ】
春日 雅子さん
(松ヶ丘)

点字サークルてんてん所属

- A1 健康で心穏やかに過ごせたらいいな。美容と健康のためダイエットして、思いっきりおしゃれしてみようかな。
- A2 老後も安心して暮らせる街。花壇やベンチなどちよっと休める場所があり、ちよっと頼める助け合い制度もある。
- A3 家族です。一番ホッとできて、一番私を必要としてくれる。思い通りにならないことも多いのに、一番の宝物です。

原点に戻って再スタート



【昭和22年生まれ】
荒井 ユミ子さん
(横川浜)

陶芸サークル所属

- A1 神様からお借りしている身体に感謝、周りの人に感謝、原点に戻って又、スタート。丁寧に生きていきたい。
- A2 政令都市となり、四月から区割りに移行する中で街も人も活気づいてほしい。
- A3 心の中の宝箱には、いろいろな宝物がいっぱいあるけど、一きわ輝いているのが幼なじみの孫達の無邪気な笑顔。

地元支所でも用が足りるように...



【昭和10年生まれ】
田沢 忠一郎さん
(矢代田三)

囲碁将棋愛好会所属

- A1 新年になり自分の思うことは健康であること。バランスの良いメニューを考えて食べ過ぎないように注意することです。
- A2 小須戸新津が合併秋葉区に決定。町の発展は四月の地方選挙が鍵になる。希望は地元支所で用が足りるようになってほしい。
- A3 公民館で毎週火曜日将棋をやっている。現在未熟であるが趣味として少しでも上達して宝ものにしたいて思っています。

振り返れば猪突盲進の人生



【大正12年生まれ】
砂井 ウメ子さん
(小須戸)

龍吟会所属(詩吟)

- A1 当年八十四歳で今更、夢もないけれど皆さんと仲良く、また登下校の子供に声をかけ笑顔で日暮しの出来る様に、その日その日を暮らしたいと思えます。
- A2 願わくば、昔の小須戸町の良い伝統を残し、合併を機に益々住民にとって幸せな住み良い町になる事を祈念致します。
- A3 第一に家族、友達です。この町に縁付き、お陰様で大勢の良い友達に恵まれて幸福です。今、考えてみると、猪突盲進で今までの人生を生きたような感じがします。

短期掲載コラム

ながいに新潟、とすい小須戸

(その2)

五区をつなげサイクリングロード

新潟五区エリアにおける「合併を活かした将来展望」のアイデアを三回シリーズで紹介いたします。今回は、その二回目です。

阿達秀昭さん(矢代田在住・新潟日報整理部長)の講演より。

信越本線の線路沿いに新潟・古津の方面からサイクリングロードが出来ています。元々灌漑用水だったものを埋め立てて造ったものですが、整備されている旧新津市から小須戸側に入ると途端に何も無く、そこそこゴミが捨てられていて、学校の通学路としても不完全のままになっています。これまで新津と



サイクリングロードの境界で地元の人に出会う

いかに思っています。今まで財政力の違いや、ばらばらでやっていたものが今後合併によってどうなっていくのか、これは市や区など行政はもちろん、住民の力量が試されることだと思います。

恭賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

- 小須戸地区公民館 ●地区公民館運営審議会
- 館報編集委員会 ●図書協力員 ●地区公民館4分館

精神科医・大学教授

香山リカ先生の講演を聞く

講演で「心は広く軽く」を実感

去る十二月十六日(土)小須戸地区公民館主催の講演会...

講演会当日、登壇された先生は、ごくラフなお姿で、気楽な感じでお話しされました...

先生のご講演の要旨は次のようでした。まず自己紹介から、現在の世相は人を信頼せず、何らかの不安感を持つ人が多く、精神的に落ちつかず、いきなり暴力沙汰を起したり、放火...

事件を、それも自宅に火を付ける等、普通では考えられない事件が、頻発している。特に全国で三十歳代若者の約七割が何らかの心の病にかかっていると言われています...



演題は「ストレスに負けず、元気に生きる」

講演を聴いた参加者の声



講師：香山リカさん

次のようなご意見・ご感想がありましたので紹介します。

- ストレスを少しでも、ためない生き方のコツ、ポイントを何点か教えていただき、とても参考になりました。...

- 私も引き算ばかりしていました。「だめだー」「私ってだめねー」というのが口癖で、自分に自信のない私。しかし、周りの人には、とても恵まれています。...

「地元農産物のおいしさを実感」 佐藤 千穂子(横川浜) 最近、世の中が物騒になり悲惨な事件が多く悲しく思います。...

小須戸地区は スローフードの宝庫!! 自慢の大根を水洗い(水田地区) カキノモトの収穫(水田地区)

入選おめでとうございます 新湯市展 (工芸部門) 山崎 正子(舟戸) 淳矢代田...

シリーズ 「今、子どもたちは」 (124) オニム シリーズ ゲーム世代の子ども達には、希薄になってしまった仲間遊び(作り)は今、必要なのではないのでしょうか。...

文芸欄 まんまるにこの子龍の名冬青草 中野 大浪 端午の姿崩さず草枯るる 五十嵐香月...